

東京カンテイ、06年～10年における中部圏新築マンションの供給動向を行政区別に分析

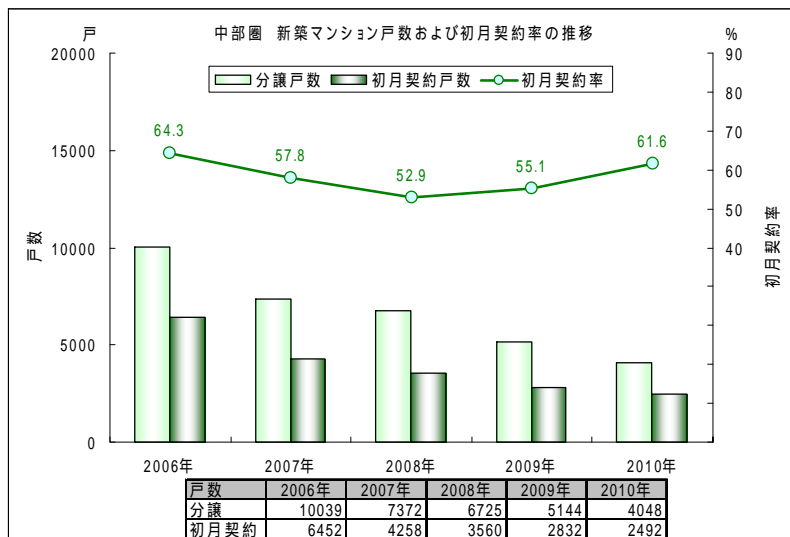
**2010年 中部圏新築マンション初月契約率 61.6%に回復 分譲戸数は減少傾向に歯止め掛からず**

**供給エリアは愛知県下の行政区に集中 名古屋市中心部では分譲戸数・売れ行きともに復調へ**

中部圏の初月契約率は2008年に底打ちして以降上昇が続き、2010年には61.6%と2007年の水準を上回った。一方で、分譲戸数は減少傾向に歯止めが掛かっておらず、首都圏や近畿圏で見られたような分譲戸数・売れ行き両面での復調には至っていない状況である。

供給エリアは概ね名古屋市やその周辺など愛知県下の行政区に限られている。全域的に分譲戸数が減少傾向にある中で、名古屋市中心3区のみ2007年の水準を上回り、名古屋市内における分譲戸数シェアも2割前後3割強まで拡大していることから、マンション供給の集中度合いが浮き彫りとなっている。

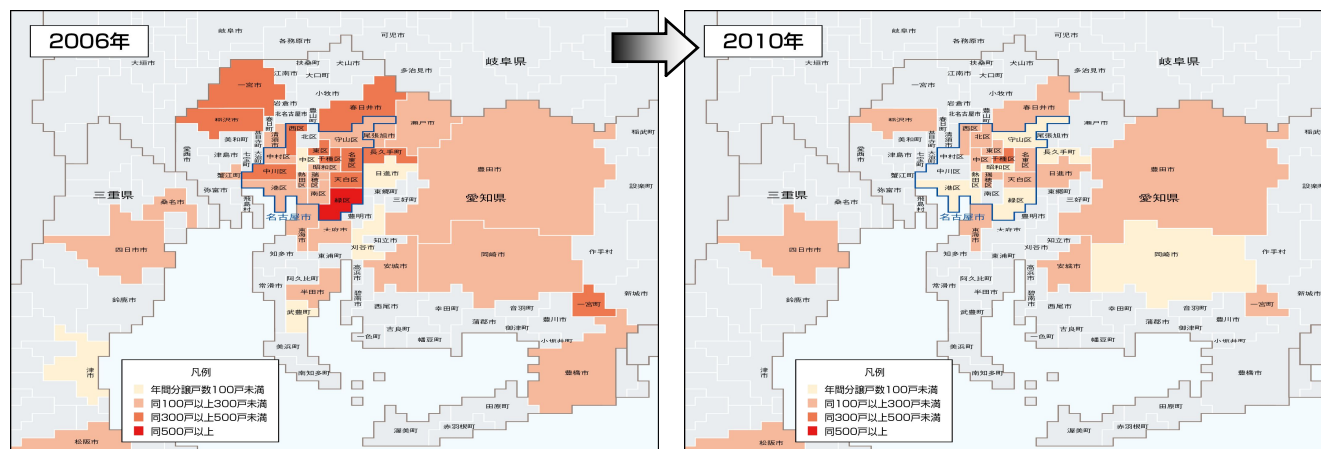
中部圏の初月契約率が改善したのは、**立地優位性や生活利便性が高く売れ行きも好調な愛知県下の行政区にマンション供給を絞り込んだ結果**であるが、名古屋市中心部以外は分譲戸数の復調を伴っていないため、全域的には売れ行きのみの復調となっている。



行政区別 新築マンション戸数および初月契約率(一部抜粋)

圏域・行政区名	新築マンション戸数					初月契約率(%)				
	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
中部圏	10039	7372	6725	5144	4048	64.3	57.8	52.9	55.1	61.6
愛知県	8739	5795	5678	4587	3754	65.2	59.2	54.0	55.9	62.5
名古屋市	4661	2891	3364	2634	2136	64.7	64.3	54.7	57.4	64.0
中心3区	984	566	517	575	692	77.5	82.9	66.2	59.3	68.1
千種区	472	377	431	304	408	83.3	83.3	67.5	54.3	71.1
東区	452	165	86	153	152	74.6	81.2	59.3	65.4	55.3
中区	60	-	-	118	132	55.0	-	-	64.4	73.5
首都圏	73436	56056	43311	35639	43964	81.3	71.3	61.8	68.3	73.2
東京都	30919	22704	21690	19760	25187	82.1	73.4	61.0	66.3	72.7
近畿圏	29815	29327	22930	17530	19851	65.0	56.9	49.4	53.3	64.9
大阪府	16882	15612	11276	10987	12512	68.5	60.1	51.8	55.8	65.6

行政区別 新築マンション戸数分布図



「複数物件から年間50戸以上分譲された行政区」を対象として掲出。

発行  
リリース日

株式会社 東京カンテイ  
2011年5月10日(火)

本記事の無断転載を禁じます。